「やまぐち産業戦略推進計画」の主な取組実績

(平成28年4月~平成29年2月)

本年度11月までの主な取組(□)、12月以降の主な取組(■)で表示

平成28年度「山口県産業戦略本部」第3回全体会合

平成 28 年度「山口県産業戦略本部」第 3 回全体会合						
I	国際競争に打ち勝つ	瀬戸内産業再生戦略」				
		□徳山下松港国際物流ターミナル整備事業(国際バルク戦略港湾)				
		の新規事業採択(4月)				
	物流拠点港湾の 機能強化	□岩国港臨港道路(岩国装港大橋)の供用開始(4月)				
1		□関係企業と宇部港港湾計画の変更について意見交換(5月~)				
1		□宇部港芝中地区の岸壁の改良工事を完了(7月)				
		□岩国港室の木地区の岸壁の改良工事を完了(9月)				
		□国際バルク戦略港湾の関係企業による海外炭の共同輸送の実施(9月,1月)				
		□三田尻中関港の荷役機械の整備に着手(10月)				
		■港湾運営会社設立準備会の開催(2月)				
	工業用水の安定 供給	□周南地区工水対策協議会、厚東川水系渇水対策協議会の開催(5月)				
2		□宇部丸山ダム送水ポンプの運転(運転日数4月~:累計113日)				
		□島田川分水導水トンネル工事の契約締結(7月)				
	物流等基盤の強化	□山陰道(一般国道 491 号俵山・豊田道路)の新規事業採択(4 月)				
		□山口県道路交通渋滞対策部会の開催(8月)				
3		□下関北九州道路整備促進大会の開催(8月,12月)				
		□山口の道づくり意見交換会の開催(11月)				
	戦略的な企業立地 等の推進	□情報通信産業等支援補助金制度の見直し(4月)				
4		□本県初の本社機能移転に係る計画認定((株)トクヤマ:4月)				
		□やまぐち企業立地セミナーin 東京の開催(11月)				
		■新規投資件数3件(1~2月)				
		□橋梁・トンネルの個別計画に基づく修繕・更新を実施(4月~)				
5	産業インフラの	□港湾施設の個別計画に基づく修繕を実施(4月~)				
	長寿命化	□管路等の老朽化対策工事の実施(4月~)				
		□隧道の点検及び補修・補強工事の実施(4月~)				
6	コンビナート企業間の連携促進	□山口県コンビナート連携会議及び特別講演会の開催(5月)				
		□座長企業・幹事企業実務担当者会議の開催(7月)				
		□プラント管理等人材育成に係る意見交換会の開催(9月)				
L						

Ⅱ 全国をリードする「医療関連産業育成・集積戦略」 □山口大学に対する再生医療開発拠点機能強化事業の実施(4月~) □やまぐち次世代ベンチャー創出支援事業創出(4月) □次世代産業育成チャレンジアップ事業創設(6月) □「やまぐち次世代ベンチャー創出支援補助事業」において、最 先端ロボット活用による歩行困難者への機能回復訓練の実施事 業を採択(ロボサポート山口(株):6月)、「やまぐちロボサポ 1 医療関連産業 ートセンター」の開所(11月) クラスターの形成 □次世代産業育成チャレンジアップ事業採択(医療関連2件:9月) □「やまぐち医療関連成長戦略推進協議会シンポジウム」の開催(9月) ■山口大学による「再生・細胞治療研究センター」の設置(12月) ■遺伝子解析キット(DNAチップ)の国内製造販売承認の取得 (東洋鋼鈑㈱:12月) ■スヌーズレン用品の開発・事業化(三笠産業㈱:1月) Ⅲ 次代を担う「水素等環境関連産業育成・集積戦略」 □やまぐち次世代ベンチャー創出支援事業創出(4月) □次世代産業育成チャレンジアップ事業創設(6月) 1 環境・エネルギー □次世代産業育成チャレンジアップ事業採択(環境・エネルギー 産業クラスターの 1件:9月) 形成 □山口県産業技術センターの水素関連技術支援拠点機能強化(9月) ■水素関連技術マッチングセミナー・個別相談会の開催(2月) □やまぐち次世代ベンチャー創出支援事業創出(4月) □次世代産業育成チャレンジアップ事業創設(6月) □「やまぐち産業戦略研究開発等補助金」を活用した業務用 (3.5kW) 純水素型燃料電池システムの事業化(東芝燃料電池シス テム(株):9月) 2 水素利活用による □次世代産業育成チャレンジアップ事業採択(水素関連1件:9月) 産業振興と地域 □山口県産業技術センターの水素関連技術支援拠点機能強化(9月) □4 大都市圏以外では初となる「イワタニ水素エネルギーフォー づくり ラム」の誘致・開催(11月) ■世界初となる「水素ボイラー型貯湯ユニット」を組み込んだ純 水素型燃料電池システムの実証試験の開始(山口リキッドハイ ドロジェン㈱ほか:1月) ■水素関連技術マッチングセミナー・個別相談会の開催(2月) □宇部丸山発電所稼働(4月~) 3 再生可能エネル □次世代自動車バッテリーリユース実証試験の着手(6月~) ギーの導入促進 □「ぶちエコやまぐち!省エネ・再エネシンポジウム」の開催(8月)

Ⅳ おいでませ!「宿泊者	f数500万人戦略」
1 明治維新150年 に向けた観光需要 の拡大	□西日本旅客鉄道(株)と地域振興に係る連携協定を締結(5月) □平成の薩長土肥連合情報発信会の開催(東京:8月) □情報発信会の開催(名古屋:7月、大阪:9月) □プレDCオープニングイベント「おもしろき国やまぐち観光物産フェア」の開催(大阪:9月)※プレDC(10~12月) □DC全国宣伝販売促進会議の開催(10月) ■「明治150年記念フォーラム」の開催(1月)
2 外国人観光客倍増 に向けた国際観光 の推進	□インバウンドコーディネーターの配置(4月) □台湾への経済交流強化に向けたトップセールス(4月) □観光プロモーターの配置(6月) □「明治日本の産業革命遺産」世界遺産ルート推進協議会の設立(6月) □多言語コールセンターの開設(7月) □おいでませ!やまぐち「観光&食」情報発信会 in 上海における観光PR(8月) □山口宇部空港における台湾との国際チャーター便の運航拡大(9月~) □シンガポール・マレーシアでのトップセールス(10月) □香港・台湾キャラバン(11月) □山口宇部空港への国際定期便(韓国仁川国際空港)の就航(11月) ■知事訪韓によるトップセールスの実施(12月) ■インバウンドタクシーの試行実施(1~3月)
3 クルーズ船の誘致 推進 V 地域が輝く「農林水産	□船社の視察受入(H28.4,8)及び観光素材の提案等(5月) □下関港長州出島に「レジェンド・オブ・ザ・シーズ」(7万トン級、県内過去最大)が初寄港(7月) □岩国港での係留施設の改修工事に着手(8月) ■本年のクルーズ船寄港が過去最高の年間30回を達成(12月)
1 「やまぐちブラン ド」等の販路拡大	□大都市圏の量販店・ホテル等における「やまぐちフェア・提案会」の開催(東京: 4~7月,9月、愛知: 6月,7月、大阪: 6月,9月、福岡: 5月) □農産物「甘夏みかん」、「スイカ」を新規に登録(5月) □水産物「きじはた」を新規に登録(8月) ■「GIマーク」を添付した「下関ふく」の出荷開始(12月)
2 アジア等に向けた 輸出拡大	□ミラノで開催した商談会の取引契約成立(長州地サイダー、小野茶、みかんゼリー:4月) □台湾への経済交流強化に向けたトップセールス(4月) □台湾に向けた日本酒の本格輸出の開始(5月) □おいでませ!やまぐち「観光&食」情報発信会 in 上海における

	加工品等のPR(8月)					
	□シンガポール・マレーシアでのトップセールス(10月)					
	□香港・台湾キャラバン(11 月)					
	■香港の「九州・山口連携農林水産物海外販売促進フェア」に出					
	展(周防大島町産みかん:1月)					
	■マレーシア向け輸出商談会の開催(2月)					
	□「道の駅」フェアの開催(6月)					
3 6次産業化・農商	□やまぐち6次産業化・農商工連携人材育成研修会の開催(8~12月)					
 工連携の推進	■「やまぐち6次産業化・農商工連携推進大会」及び「首都圏向					
·	け販路拡大個別商談会」の開催(1月)					
	□南風泊地区の埋立免許取得(4月)					
	□新漁港ビル(仮称)の基本設計完了(5月),実施設計開始(6月)					
4 水産業振興基盤の	□沖合底びき網漁船1か統の大規模改修(高度衛生化)完了(8月)					
強化・充実	□荷捌き所整備工事の着工(10月)					
	□南風泊耐震岸壁工事の発注(11月)					
Ⅵ 技術力のある「山図・	T 技術力のある「中堅・中小企業成長戦略」					
41 1文(四) 20 20 千主						
	□新事業分野進出等の取組を一貫的かつ総合的に支援するコー					
 1 技術革新や経営革	ディネーターを配置(4月)					
新による中堅・中	□ 航空機セミナーの開催(6月)					
小企業の成長	□「2016 国際航空宇宙展」への出展(10 月)					
V 223/C - ///CC	■「やまぐち I o T・ロボット技術研究会」の設立(2月)					
	■「衛星データー解析技術研究会」設立講演会の開催(2月)					
	□建設企業地域巡回会社説明会の開催(6月,7月,10月,11月)					
	□建設業出張セミナーの開催(6月,7月,9月,10月,11月)					
 2 建設産業の再生・	□公共工事改革推進委員会の開催(7月)					
強化	□若手建設業従事者の意見交換会の開催(9月)					
J英[L]	□女性技術者等の意見交換会の開催(11月)					
	□低入札価格調査制度における業務委託の調査基準価格算定式を					
	改正(10月)					
 3 6 次産業化・農商	□「道の駅」フェアの開催(6月)					
	□やまぐち6次産業化・農商工連携人材育成研修会の開催(8~12月)					
工連携の推進	■「やまぐち6次産業化・農商工連携推進大会」及び「首都圏向					
(再掲) 	け販路拡大個別商談会」の開催(1月)					
Ⅷ 未来を拓く「やまぐち	売り込み戦略」					
	□やまぐち県産品東京売込オフィスの開所(4月)					
 1 首都圏等に向けた	□首都圏売込支援員の配置(4月)及び県内売込支援員の配置(5月)					
売り込み強化	□レノファ山口アウェイゲーム(大阪)での観光・物産PR(5月)					

	会」の開催(東京: 4~7月,9月,愛知:6月,7月,大阪:6月,9月、 福岡:5月)
	□三井住友銀行本店(H28.4)、三井住友海上火災保険本社(5月)で
	山口県物産展を開催
	□ □ 京物産展を開催 □情報発信会の開催(名古屋:7月,東京:8月,大阪:9月)
	□
	で山口県物産展を開催
	□プレDCオープニングイベント「おもしろき国やまぐち観光物
	産フェア」の開催(大阪:9月)
	□中四国 9 県合同観光物産展 (豊中市)、ふるさと全国県人会まつ
	り (名古屋市)、やまぐち地酒維新 in 関西(大阪市)、大龍馬恋
	観光展(京都市)、ABCラジオまつり(吹田市)の開催等による
	観光・物産PR(9~11月)
	□DC全国宣伝販売促進会議の開催(10月)
	□東京やまぐちフェスタ 2016 の開催による観光情報・県産品の P
	R等(10~12月)
	□レノファ山口アウェイゲーム(東京)を活用した県産品のPR(11月)
	■首都圏向け販路拡大個別商談会の開催(1月)
	■「山口県ゆかりのお店フェア in 関西」の実施(2~3月)
	□台湾への経済交流強化に向けたトップセールス(4月)
	□ミラノで開催した商談会の取引契約成立(長州地サイダー、小
	野茶、みかんゼリー:4月)
	□台湾に向けた日本酒の本格輸出の開始(5月)
	□海外ビジネス研究会講演会の開催(8月)
	□おいでませ!やまぐち「観光&食」情報発信会 in 上海の開催(8月)
	□シンガポール・マレーシアでのトップセールス(10月)
	□シンガポールで開催された国際見本市「Food JAPAN2016」へ
2 海外に向けた売り	山口県ブースを出展(10月)
込み展開	□九州貿易振興協議会「九州産食品輸出商談会 in ベトナム」へ
	参加(11 月)
	□中国山東省での商談会の開催(11月)
	□香港・台湾キャラバン(11月)
	■知事訪韓によるトップセールスの実施(12月)
	■留学生と県内企業との交流会「DISCOVER YAMAGUCHI」の開催(1月)
	■香港の「九州・山口連携農林水産物海外販売促進フェア」に出
	展(周防大島町産みかん:1月)
	■マレーシア向け輸出商談会の開催(2月)

Ⅲ 未来を担う「産業を支える人づくり戦略」							
1	ものづくり産業等 を支える人材の 育成	□高校生やまぐち創生チャレンジ事業の実施校を指定(10校) □未来創造チャレンジ事業の実施校を指定(8校) □山口大学において人材育成プログラム「次世代イノベーションコース」講座開講(4月) □山口大学における「人材育成プログラム開発委員会」の開催(6月) □若年者ものづくり競技大会で本県選手が入賞(8月) □「大学リーグやまぐち」の設立(10月)					
2	産業を支える女性 の活躍促進	□「やまぐち女性の活躍推進事業者宣言制度」の創設(5月) □「輝く女性管理職ネットやまぐち」スタートアップ記念講演会の開催(8月)・勉強会の開催(9~1月)・企画発表会の開催(1月) □女性リーダー養成セミナーの開催(9~12月) □女性創業セミナーの開催(9~2月) □農山漁村女性企業リーダー養成講座の開催(9~1月) □農山漁村女性起業セミナーの開催(11月) □やまぐち創業応援スペース「mirai365」オープン(11月)					
3	高度産業人材等の 還流促進	□平成 28 年度山口県奨学金返還補助制度の対象者決定及び就職サポートの実施(4月~) □「九州・山口UIJターン就職応援フェア」の開催(7月) □「プロフェッショナル人材活用セミナー」の開催(9月) □やまぐち高度産業人材確保プロジェクトが地域再生計画(地方創生応援税制)に認定(11月) ■留学生と県内企業との交流会「DISCOVER YAMAGUCHI」の開催(1月) ■西南学院大学及び広島工業大学との就職支援協定の締結:累計19校(2月)					
IX	新たな地産地消開拓	 戦略					
1	コンクリート舗装 の活用促進	□市町との会議において普及活動を実施(4月) □「コンクリート舗装に関する講習会」を開催(9月) □「公共事業における地産地消の取組」パネル展において、普及活動を実施(10月)					
その)他の取り組むべき施	策					
1	コンパクトなまち づくりの実現	□立地適正化計画に係る情報交換会の開催(4月) □岩田駅周辺地区において、複合型施設の地質調査及び実施設計に着手(8月) ■立地適正化計画研究会の開催(12月) ■厚狭駅南部地区まちづくり基本計画の策定(1月) ■コンパクトなまちづくり講演会の開催(2月) ■モデル事業協議会による厚狭駅周辺地区の複合型施設の現地視察(2月)					